

戦争のない未来のために

「品川の空襲、城南空襲」

を語り継ぐ

日時:2023年5月21日(日)午後1時～午後4時

会場:スクエア荏原4階展示室・3階大会議室

入場無料

(品川区荏原4-5-18)

ウクライナで起きている事態に、胸を痛めていることと思います。戦争は、簡単には終わらない、普通の市民や子どもの生活を奪ってしまうことを改めて突き付けられています。

1945年、私たちの町は焼け野原になりました。証言できる方は、90才近く又はそれを超える方々です。昨年は証言を映像化し、焼け残ったものを記録する活動に力を入れました。3階大会議室を取って焼け野原になった品川のDVDや、朗読。「焼け跡・焼け残ったもの」の映像と解説をゆっくり見られるようにしました。証言者も交渉中です。誘いあわせてご参加ください。

<4階展示室> 展示を見て考える

小島義一さんの城南空襲体験画

の場所は今

当時13歳。中延に住む。1945年5月24日の城南空襲を中心に地域の状況を絵に描き続けた。彼は記憶と地図を綿密に読み込んで描いている。絵の場所はどこなのだろうか。

城南空襲の焼け跡・焼け残ったもの

城南空襲で焼け野原になった所を体験者といっしょに歩いてみました。一人では見過ごしてしまう。あなたの住んでいる近くにも、焼け残ったもの、戦争の跡が見つかるかもしれません。

*区史年表には23日に荏原区役所が焼けたという記述があります。23日の空襲についてご存知の方はいませんか。お知らせください。

<3階大会議室> 映像・朗読・証言から考える

1. 13:30 DVD「知っていますか あの戦争のこと 品川が焼け野原になったー小島義一氏の城南空襲体験画を見てー」

鈴木賢士制作(30分)



2. 14:00「空襲で孤児になった子どもたち」

朗読(あやの会)(15分)

3. 14:20 体験者の証言

鈴木実さん(焼死体を処理を体験)

住田さん(23日の空襲を体験)

主催:城南空襲を語り継ぐ会 後援:品川区教育委員会

連絡先:西條明子TEL03-5742-7563 fax03-3775-7883 扇谷道子TEL/fax03-3727-8382

*地域にある空襲から生き残ったものをたどりながら「城南空襲・焼け跡歩きの会」を行っています。6月17日(土)に東海道南品川宿編を計画中。関心のある方は、西條まで連絡ください。ご一緒に戦争が語るものをたどり、考え合しましょう。